

2026.1.9(金) - 3.22(日)

KANAZAWA

NOH MUSEUM SPECIAL EXHIBITION

金沢能楽美術館特別展

能 扇

—麗しの意匠—

Kanazawa Noh Museum
金沢能楽美術館

https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp
〒920-0962 金沢市広坂1-2-25
TEL 076-220-2790 FAX 076-220-2791

【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【休館日】毎週月曜日(休日の場合は翌平日)
【料金】一般・大学生310円、65歳以上210円、
高校生以下無料、団体(20名以上)260円
【アクセス】金沢駅第六出口(東口)バスターミナルより乗車、
「広坂・21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車

主催 金沢能楽美術館(公財)金沢芸術創造財団
後援 北越新聞社・NHK金沢放送局・MRO北陸放送・
テレビ金沢・金沢ケーブル・エフエム石川・
ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお

上から 朱塗花梨木彫り入扇
金沢山姥被布
月に霞雲山姥被布 / 現代ノ十松屋福井扇舗蔵

金沢能楽美術館特別展 能 扇 —麗しの意匠—
2026.1.9(金) - 3.22(日)

日本で室町時代に成立し、650年を超えた現在も演じ続けられている伝統芸能「能楽」。2008年にはユネスコの世界無形文化遺産に登録されています。

世界最古のミュージカルと称され、最小の演出で最大の効果を追求する能において、扇は切り離すことのできない存在です。出演者はみな扇を手に、あるいは腰に差し舞台へ臨みます。開演中は主役自身の指先の延長として、また盆、刀、筆などの小道具に、さらには舞台を描き込んだ背景美術へと千変万化します。

本展は伝統産業の担い手が減少している現代に、能扇の作成を一手に引き受ける十松屋福井扇舗にご協力いただきました。舞台上で開いて閉じてと演者に連動して姿を変える能扇のありのままの美しさ、そして当館が所蔵する能装束との共演をお楽しみください。

能楽を知るきっかけの一つとして、また能楽の魅力を感じる新たな切り口として多くの方にご覧いただけたら幸いです。



牡丹唐草文能扇
明治時代・19世紀
金沢能楽美術館蔵



紅黒紅段流木
表に扇数文書
江戸時代・19世紀
金沢能楽美術館蔵

Event

新春
狂言

新春は狂言で邪気を笑い飛ばしましょう。おもわず
笑みがこぼれる狂言(蝸牛)をお楽しみください。

日時: 1月10日(土) 15:00~16:00

場所: 金沢能楽美術館 3階研修室

料金: 無料(1階2階の展示は有料)

予約優先100名

講座

扇のはなし—伝統産業のいま—

江戸時代から能扇を手掛ける老舗、十松屋福井扇舗のご店主をお呼びしてお話を伺います。

講師: 福井 芳宏氏(十松屋福井扇舗店主)

日時: 3月7日(土) 13:30~14:30

場所: 金沢能楽美術館 3階研修室

料金: 無料(要観覧料)



予約優先30名

しょうたい

写譜の会

当日の午後に催される定例会(於石川県立能楽堂)
について、能楽師の解説の後、宝生流譜本の流
麗な文字をなぞります。どうぞお気軽にご参加
ください。

日程	曲目	講師(シテ方宝生流)
2月1日(日)	鶴亀・鞍馬天狗	渡邊 茂人 師
3月1日(日)	千手・昭君	佐野 玄宣 師

時間: 上記日程の10:15~11:15

場所: 金沢能楽美術館 3階研修室

料金: 各回500円

+観覧料(一般310円)

持物: 筆ペン

要
予
約
30名

冬の観能の夕べ プレ講座

今年も石川県立能楽堂で上演される「冬の観能の夕べ」
にあわせたプレ講座を開催!

金沢能楽会の人気能楽師が、舞台の見どころや物語の背
景などを、丁寧に分かりやすく紹介します。能をもっと
深く味わいたい、感じたい、という方、ぜひご参加くだ
さい。

日程	曲目	講師(シテ方宝生流)
1月24日(土)	葛城・西王母	藪 克徳 師
2月7日(土)	殺生石・龍太鼓・簾	木谷 哲也 師

※5日間分の演目を、2回に分けて解説します。

時間: 上記日程の12:30~13:30

場所: 金沢能楽美術館 3階研修室

料金: 無料(要観覧料)

予約優先50名

申込は全てこちらより▶ 金沢能楽美術館 (TEL 076-220-2790)

Kanazawa Noh Museum
金沢能楽美術館

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL.076-220-2790 FAX.076-220-2791

【アクセス】金沢駅第六出口(東口)バスターミナルより乗車、
「広坂・21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車

金沢能楽美術館

https://www.facebook.com/kanazawa.noh.museum

https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp

当館ホームページ

